

Wi2、FREESPOT での Wi-Fi サービス提供開始～FREESPOT 約 5,000 ヶ所以上で Wi-Fi サービス利用可能に～

2010 年 9 月 15 日

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都港区、代表取締役社長：高津智仁、以下 Wi2）は、国内最大級の Wi-Fi スポットサービス“FREESPOT”を推進し、FREESPOT 協議会の主幹事である株式会社バッファロー（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：斉木邦明、以下バッファロー）の協力のもと、FREESPOT における Wi2 の Wi-Fi サービスの提供を開始いたします。

Wi2 では、FREESPOT のようにロケーションオーナーが解放する Wi-Fi エリアを Wi2 300（\*1）のユーザが便利に利用できるサービス、「Wi-Fi スクエア」を開始します。丸の内、横浜、リムジンバス及び東工大などの Wi2 が自前で設置したエリアだけでなく、ロケーションオーナー開放型のエリアを積極的に展開することにより、サービスエリアの拡大を図っていきます。なお、「Wi-Fi スクエア」は、Wi2 独自のサービスエリアの総称でもあり、下記のステッカーが「Wi-Fi スクエア」の目印になります。



バッファローが新規に投入する FREESPOT 向け無線 LAN ルータ「FS-HP-G300N」では、従来の FREESPOT 向け機能に加え、「Wi-Fi スクエア」に対応しています。本日バッファローが開始した「FS-HP-G300N キャンペーン」では、既存の FREESPOT ロケーションオーナーに対し、先着 5,000 台の「FS-HP-G300N」が無償で配布されます。また、「FS-HP-G300N」により新規に開設される FREESPOT エリアも、「Wi-Fi スクエア」として利用可能になります。FREESPOT との連携により、Wi2 300 のエリアは、「Wi-Fi スクエア」及びローミングエリアを合わせ、約 13,000 ヶ所になります。

Wi-Fi は、iPhone™3G をはじめとするスマートフォンや Wi-Fi を搭載する携帯電話の拡大、及びネットブックやスレート PC の普及等により、ニーズは急拡大しています。Wi2 は、多様なパートナーと連携し、幅広いユーザ層があらゆる Wi-Fi 搭載デバイスで Wi-Fi サービスを利用可能な環境を展開していきます。

\*1 Wi2 300

「Wi2 300」は、Wi2 が提供する無線ブロードバンド・インターネット接続サービスです。ノート PC、iPhone™3G などの Wi-Fi（無線 LAN）対応デバイスで簡単接続が可能です。丸の内エリア（丸ビル、新丸ビル、丸の内オアゾの 3 ビル）、横浜ベイエリア、成田空港路線、羽田空港路線のリムジンバスなどの自社エリアに加え、ローミングエリア（BB モバイルポイント、ライブドア・ワイヤレス）など全国約 7,600 か所以上の Wi-Fi スポットで提供しており、今回の FREESPOT との連携により利用エリアは約 13,000 ヶ所に拡大します。